「情は人の為ならず」

新潟地震救援物資

御協力ありがとうございました

突然起った新潟地震。今想い出しても身震いする感じが生々しく心に焼きついている六月十六日午後一時二分ごろの事件。

その直後から、村民みなさんから我身にふりかかった御気持で心温まる救援物資をおよせ下さいましてほんとうにありがとうございました。先号にも村長から震災者に謹しんでお見舞申し上げると共に、村民のみなさんにお礼申し上げましたのでありますが、本日おくればせ乍ら県地震対策本部と日赤県支部へ送致いたしました物資と義捐金を報告いたします。

（敬称略）

一、衣類　弐拾八梱
一、白米　六〇kg入拾壱俵
一、野菜類　参千八百七拾・五kg
一、義捐金　七千九百六拾円也
一、せんべい　四kg入二十六缶
　　樋曾　三富浩右

以上は県地震対策本部へ送致しました。なお、六月末の〆切として義捐金募金について、これまた絶大な御協力をいただき日赤県支部へ左記の金品を送致いたしました。

記

一、義捐金　五萬五千九百七円也
　内訳
　弐千拾円也　篤志者
　参千円也　岩室村仏教会
　代表　光井　智雄
　弐百円也　和納　本田　熊一
　壱千円也　金　池
　吉井東七郎
　壱千七百拾壱円也
　和納　八幡倶楽部
　代表　宮野源一郎
　壱千円也　和納　斎藤　ミノ
　壱千五百円也　岩室　後藤　義男
　四萬五千四百八拾円也
　岩室地区婦人会
　代表　斎藤ヒサ子
　衣類及び新品学生服（壱梱）和納　早川シズ
　雑きん（壱梱）　西中　竹内　マチ
　衣類（弐梱）　間瀬地区婦人会
　代表　赤川　綾子

※間瀬地区婦人会からは県対策本部へ弐拾梱を先に送致し残部を日赤県支部へ送致しました。

「まちを明るくする運動」にと

雑布六十七枚贈る

和納八幡倶楽部（老人クラブ）

宮野倶楽部長

老人クラブは、老後の生活を健全で豊かなものとし、老人の福祉の増進に資することを目的とする小地域の老人の集りですが、昨年十一月二日設置以来五十三名のグループで、宮野源一郎倶楽部長を中心に活発な運営はこの地域の若い人から羨望されています。

このたび"運動項目の一環である清掃と美化運動"として、倶楽部員の心尽しの雑布六十八枚を役場に贈られました。ほんとうにありがたく厚くお礼申上げます。

ウワッ!暑いエッ!暑いエッ!

水泳だッ!海だッ!

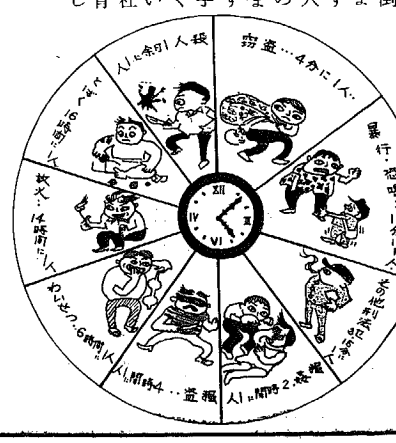
※一寸泳ぐ前に注意を※

1. ひとりで泳ぐな。
2. 監視人のいないところで泳ぐな。
3. むやみに飛びこむな。
4. 食後は少なくとも二時間は泳ぐな。
5. ひどく汗ばんだら，まず体をさましてから泳げ。
6. ひどく疲れた時は泳ぐな。
7. 沖へ泳ぎ出るな。
8. 疲れきるまで泳ぐな。
   水が冷たい時はことに注意せよ。
9. 日没後はよく状況がわかりなれたところ以外は泳ぐな。
   必ず友だちと一緒に泳げ。
   沖に出ないで岸の近くで泳げ。
10. 危険にあったら適切な方法を講じているかを再考せよ。
11. 突き落したり，押し込んだりするな。
    いたずらはけがのもと。

少年の犯罪は こんなに起きている!!

再犯防止、犯罪予防に活躍する保護司

平和に明け、平和に暮れて、明るい生活をしたいことは誰もが心からの願いであるが、全国的に少年犯罪を一日中にみますと図のような犯罪が起きています。私たちの村の保護司さんは、間瀬　五十嵐浄尊　鳳気至哲雄　猿ケ瀬　後藤　清　南谷内　和田治一郎　和納　佐藤三九三　宮島昇三郎



○保護観察所とは
罪を犯した少年達を社会の中で更生させる為の指導や援助を行ない、また地域社会の犯罪予防運動を推進する役所。

○保護司とは
民間の篤志家で、罪を犯した人達を社会のなかで更生させるための指導や援助をしたり、犯罪の予防のための啓発活動をしています。私たちの村の保護司さんは、間瀬　五十嵐浄尊　鳳気至哲雄　猿ケ瀬　後藤　清　南谷内　和田治一郎　和納　佐藤三九三　宮島昇三郎

○更生保護会とは
罪を犯した人のうちで、身よりのない人たちを宿泊させたりして、更生のための補導する民間施設です。

○BBS運動とは
非行した少年、少女のともだちとなって、その更生をたすけようとする青年たちの運動です。

○更生保護婦人会とは
罪を犯した人たちに女性の立場から温い愛情をいろいろ面倒をみようとする婦人たちのあつまりです。愛の手が築く明るい社会に育てましょう。

水泳中の怪我は早期治療を

日赤岩室分区で救援所を開設

楽しく愉快に海水浴をしたいのは人の子の心情。しかし、いかなるところに怪我や災難が待っているかわかりません。

こうした事故に備えて日赤岩室分区では、海水浴の最盛期である八月一日から本村の浜で救護所を設置し、看護婦と水上安全救助員を派遣することになっております。例年のように岩礁に附着しているカキ殻や小魚介類に刺されたり、岩礁から飛び込んで怪我をしたときは、赤十字の旗を目印に早く来て治療して下さい。なお又、緑十字旗（安全旗）を本年から海岸に掲揚しますが、この日は海水浴に適する予報で掲揚してない日はたとえ好天候でも潮の流れや、或は土用波の大きくなることを勘案した警報と思って下さい。

水上安全救助員は、原則として救護所におりますから、異変（例えば溺れかかっている者、或は危険を感じたとき）を発見したときは直ちに通報して下さい。毎年そうですが、子供さんが二時間ほど前から見えないので探して下さいとか、知らない人と泳いでいたとか、無責任のことを息をはずませて来ますが、もし事故でもあった場合とりかえしがつきません。お互いが子供から眼をはなさないように努めましょう。

ただいま日赤では、全戸社員増強に各区長さん方から協賛を得ておりますので御協力下さい。

希望の本があつたらどうぞ

○本の名

6月定例議会 3,164万円 一般会計 の補正予算を可決

6月定例議会は新潟地震のため開会を延期いたしておりましたが去る7月10日招集，会期1日で全議案満場一致で可決された。議案の内容は概ね次のとおりであった。

1 寄附採納願　7件
2. 岩室村農業共済損害評価会委員の補充選任について　1件
3. 条例の制定及び一部改正
   岩室村税条例の一部を改正する条例
   岩室村国民健康保険税条例の一部を改正する条例
   岩室村農業構造改善事業協議会設置条例の制定　3件
4. 新潟県消防団員公務災害補償組合の共同処理する事務及び規約の変更　1件
5. 予算
   一般会計昭和39年度第1回岩室村補正予算外
   特別会計補正予算　3件
6. 請願　2件
7. その他　1件

以上19議案が審議されました。以下御参考迄に一般会計の補正予算について御紹介いたします。

一般会計 昭和39年度補正予算

歳入　（単位千円）

項目	既定額	補正額	計	概要説明
村税	33,793	1,400	35,193	村税自然増額分
地方交付税	36,300	7,800	44,100	交付税増額分
負担金及び分担金	1,860	30	1,890	家族計画器具薬品負担金
国庫支出金	2,541	8,667	11,218	中学建築国庫負担金8,175　理科教育振興補助165　その他327
県支出金	4,424	△ 540	3,884	漁礁事業補助金△250　村道橋県補助金△80　その他△210
財産収入	212	20	232	開こん地売却代
寄附金	1,335	452	1,787	土木関係寄附金
繰越金	4,000	3,800	7,800	38年度才計剰余金
諸収入	8,829	10	8,839	岐阜県より災害見舞金
村債	1,000	10,000	11,000	中学校建築債
合計	95,428	31,649	127,077	

歳出

項目	既定額	補正額	計	概要説明
議会費	3,478	8	3,486	事務用品購入
総務費	22,272	1,347	23,619	国体関係諸費445 村政功労者表彰費70　新潟地震救援費125　その他 庁舎修繕及び事務用品備品類購入707
民生費	14,034	337	14,371	精薄施設負担金122 その他事務用品及び備品等購入費（保育所を含む）215
衛生費	4,111	1,252	5,363	間瀬簡易水道会計へ繰出700 家族計画普及指導員報酬50　その他502
農林水産業費	9,565	467	10,032	農業構造改善促進費468　防除機械購入年賦金380　漁礁造成事業減△300　その他81
商工費	9,843	1,030	10,873	間瀬駐車場整備人夫賃60　間瀬地内村道拡張工事費500　岩室駐車場工事増額分104　季節旅館改善資金予託金100　その他266
土木費	9,981	361	10,342	庁用トラック車庫建設費200 竹野町線小橋工事負担金50　その他71
消防費	4,361	505	4,866	消防団員退職報償金の掛金369 干害対策費114　その他22
教育費	15,677	25,375	41,052	教育長及び栄養士給料不足分599 理科教育振興法に基く備品購入費330　教育センター施設負担金316　中学校建築費23,775　その他555
災害復旧費	2	972	974	新潟地震による小中学校災害復旧費
予備費	106	△ 5	101	補正減
合計	95,428	31,649	127,077	